

麻しん（はしか）の感染予防対策強化について

1 報告趣旨

都内において麻しん患者が急速に増加しており、令和8年（2026年）の累計速報値は239人（5月14日現在）と、過去10年間で最多となっており、今後もさらなる感染拡大が見込まれる。こうした中、ワクチン接種ができない妊婦・乳児の感染リスクを減らし、安心して日常生活を送っていただけるよう、対象者に対して抗体検査・予防接種を実施するため、その内容について報告する。

2 報告内容

（1）事業概要

現在、実施している先天性風しん抗体検査に、新たに麻しん抗体検査を追加し、検査の結果、低抗体価であり接種を希望する者に対してワクチン接種を実施する。

（2）実施手法

八王子市医師会に委託し、市内医療機関で実施

(3) 対象者

ア 抗体検査

妊娠を予定又は希望する女性（0歳児と同居している母を含む）、その同居者、妊婦の同居者のいずれかで19歳以上の市民

※妊娠中の者、麻しんの抗体検査を受けたことがある者、2回以上麻しん予防接種歴のある者、麻しんにかかり検査で確定診断を受けたことがある者を除く。

イ ワクチン接種

抗体検査の結果、低抗体価で接種を希望する者

(4) 自己負担額

無料

(5) 事業規模

抗体検査 1,200人

ワクチン接種 360人

(6) スケジュール

6月1日 広報はちおうじ6月1日号、市ホームページで市民周知
市内医療機関で事業開始